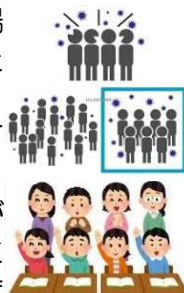


	<h1>明日を拓く</h1>	<h2>学校報</h2> <p>令和2年 4月10日 No. 3 美郷町立美郷中学校</p>
---	----------------	--

■PTA今年度体制確立にご理解とご協力を!

本校では、新型コロナウイルス感染防止に係る対策について、文部科学省のガイドラインを踏まえて取り組んでおります。その一環として、「密閉空間、密集場所、密接場面」の「三つの密」を避けるため、年度始めのPTA授業参観、総会、学年部会等を見送らせていただくことといたしました。



役員体制や予算等は、会員が寄り集まって協議するところに意義があり、規約に則って出席者の過半数をもって承認する手続きを踏むべきところです。しかしながら、現在の状況に鑑み、前年度までの役員の方々等と協議の上、今年度の役員案等の調整を図り、皆様のご理解を得てPTA活動を進めさせていただきたく、どうかご了承をお願いいたします。



PTAは学校の心臓部です。保護者と教職員が一体となって子どもの成長を支える、大切な組織です。どうか、社会情勢をご理解の上、今年度の体制確立に向けて、ご協力くださるよう重ねてお願いいたします。

■新型コロナウイルス感染症拡大防止について

このことについて、美郷町のホームページに、町及び町教育委員会の対応策の具体が掲載されています。中には、小・中学校等において感染者または濃厚接触者が発生した場合の対応についても掲載されており、学校もこれを踏まえて対応してまいります。

また、近親の方の県外からの帰省等に係る対応につきましては、本日、町教育委員会からのご案内を配布いたしましたのでご覧の上、遠慮なくご相談ください。

まずは、感染予防のこまめな手洗いと換気、咳エチケットマスクの励行に努め、人出の多いところや感染者の多い地域への外出を避けるようにしましょう。マスクの色柄等は問いません。付けることに意味があります。



■「生徒指導の三機能」を授業に生かします

本校の生徒は、「自分にはよいところがある」「先生が自分を認めてくれている」「失敗を恐れず挑戦している」などのアンケート調査に、積極的に「当てはまる」と回答できるようになることが期待されています。

そのため、昨年度から「自己決定の場を与える」「自己存在感を与える」「共感的人間関係を育成する」という生徒指導の三機能を授業作りの柱に据えて、生徒一人一人に「自信」をもたせようと取り組み、その成果は確実に顕れてきております。

新学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」の実現にも効果的であり、「勉強がよく分かる」との回答の割合は高い状況にあります。今年度は、この「分かる」を確実に「できる」まで見届けて学力向上を図ります。



■気づき、考え、あいさつと歓声が響き合う♡

前期開始から一週間が経ち、あいさつと歓声が響き合っています。朝の交通安全指導で立っていると、遠くから元気な声であいさつをしてくれる生徒が、昨年よりも増えました。嬉しいことです。3年生のある生徒は、毎回「〇〇先生おはようございます」と言ってくれます。相手の名を呼びあいさつは格別です。人間関係構築の要が押さえられています。さすがです。



全校生徒の学校生活への意欲は、一週間の欠席者の少なさにも現れています。体調管理に留意して、この意欲が継続されることを期待しています。今年度も、1年間皆勤を〔精勤賞〕、3年間皆勤を〔皆勤賞〕として努力を讃えます。

また、年11回の基礎テストの満点者紹介及び表彰、タイムトライアル(体力づくり)の速さや努力の成果の表彰など、一人一人の日々の取組を認め讃える機会を設定しています。個に応じた目標を設定し、地道に努力する姿を期待しています。